

輝くひとみ

～1学期が終わります。そして『夏休み』～

4月「野外学習」でスタートした2年生。野外は、日程をこなしていく中で個々の成長が見られ、それが一つにまとまり学年としての成長に繋がった大きな行事となりました。

5月「中間テスト」。新しいクラスで初めてのテスト。1年時と比べ多少の変動があったと思いますが、大きく落ち込んではいませんでしたか？

6月「教育実習」。大学生のお兄さん、お姉さんがやってきました。年齢が近いこともあって、私ども以上に親近感を感じたことでしょうか。また、「期末テスト」もありましたね。

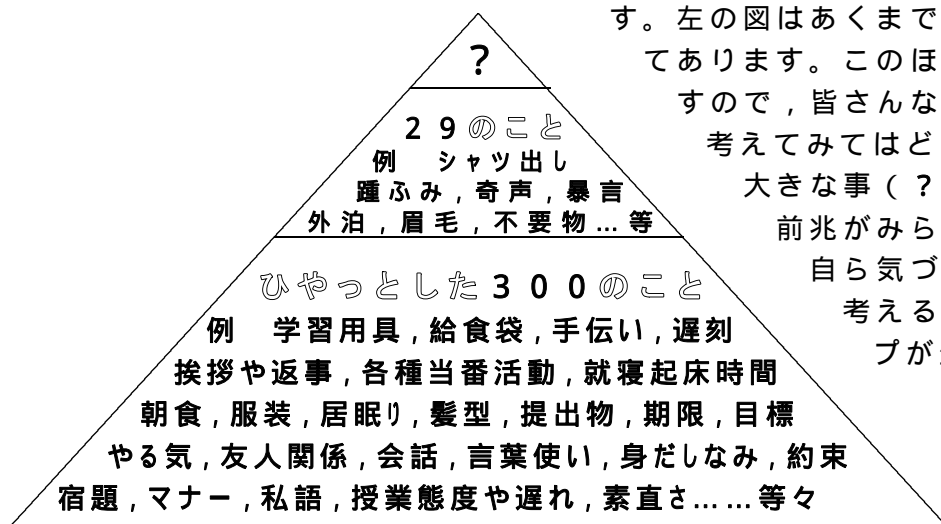
7月「個人懇談」。1年生から成長したことや気をつけないといけないことなどを話し合いました。そして、今日は終業式、一つの節目を迎えました。そこで、1学期の「自分を振り返る」、夏休みの「生活を考える」、ときの参考として「ハインリッヒの法則」というものを参考にしてみてもどうでしょうか？

「ハインリッヒの法則」とは、米国のハインリッヒ氏が労働災害の発生確率を分析したもので、それによると1件の重大災害の裏には、29件のかすり傷程度の軽災害があり、その裏にはケガはないがひやっとした300件の体験があるというもので「1:29:300の法則」とも呼ばれています。

学校や家庭生活では、労働災害を生活面や態度と置き換えて考えてみるとよいかと思いま

す。左の図はあくまでも参考に思いつくまま掲載してあります。このほかにも色々あるかと思えますので、皆さんなりに当てはまりそうな項目を考えてみてはどうでしょうか？

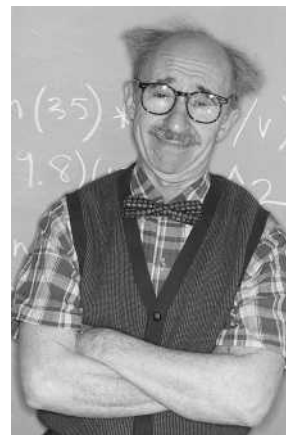
大きな事(?)が起こるには、それなりの前兆がみられると思います。小さな時に自ら気づく、きちんと対応する、共に考えることで次へのより良いステップが生まれると思います。



～ウランヌ・長濱・カーネルおじさんのつぶやき～

自分のことはなかなか見えないのが人間なんじゃよ。
いきなり大きく変化しないんだよな～。少しずつ、少しずつ、しかし確実に「+」にも「-」にも変化するもんじゃ。

楽しい夏休みになることを祈っとるぞ～。9月にみんなの元気な顔を期待しておるぞ～



出校日の時間と持ち物

7月30日(木) 通常通り登校(8:15着席)

(朝読書)

集会 8:45 ~ 8:35

清掃 9:15 ~ 9:30

学級 9:40 ~ 10:30

持ち物

「学校生活の記録」「夏の課題」「しおり」「筆記用具」

8月24日(月) 通常通り登校(8:15着席)

(朝読書)

清掃 8:45 ~ 9:00

学級 9:10 ~ 10:00

持ち物

「作品募集」「読書感想文」「夏の課題」「しおり」「筆記用具」「学校生活の記録」

「学校生活の記録」は一度点検を受ければOKです。